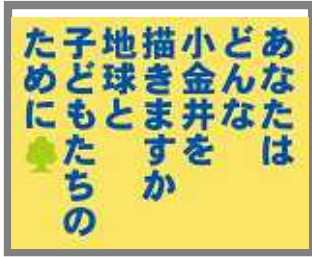


かんと 漢人あきこの 市議会ればーと 号外

2009.1/7 発行



市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-387-3787
小金井市議会 みどりの風 本町6-6-3 Tel.042-383-1111(2819)



イスラエルによるガザへの攻撃の中止を求めます！

直ちに停戦を！

子どもたちを殺さないで！

緊急アピール 署名 カンパ 要請先

1月4日未明、イスラエル軍はパレスチナ自治区ガザへの地上軍の侵攻を開始しました。人口の密集するガザ地区で、市民と戦闘員を区別して戦うことなどできるわけがなく、多くの女性や子どもたちが犠牲になることは確実です。

市民を守るためには、緊急援助物資の搬入、医療機関と人員の保護、避難する住民の避難路の確保が求められます。

国際社会が、紛争当事者に和平のテーブルにつくよう圧力をかけ続けることが大きな意味を持ちます。イスラエルの非道を容認してきたアメリカ、そして日本政府への働きかけは重要です。

現地や海外NGOと協力した支援活動も模索されています。ぜひ、アクションを！

世界平和アピール七人委員会(武者小路公秀、土山秀夫、大石芳野、井上ひさし、池田香代子、小沼通二、池内了)
【イスラエルによるガザへの攻撃の中止を求める緊急アピール】

FAX: 045-891-8386
URL: <http://worldpeace7.jp>

パレスチナ子どものキャンペーン
【緊急アピール：直ちに停戦を！子どもたちを殺さないで！】【ガザ緊急募金】【ガザ封鎖解除署名】

TEL:03-3953-1393 FAX:03-3953-1394
URL: <http://ccp-ngo.jp/>

日本国際ボランティアセンター(JVC)
【ガザ地区への緊急医療支援を開始 募金を！】

TEL 03-3834-2388 FAX 03-3835-0519
URL: <http://www.ngo-jvc.net>

イスラエル大使館・広報室文化部
FAX:03-3264-0792

アメリカ大使館 FAX:03-3505-1862
(J・トーマス・シーファー駐日米国大使)

麻生太郎首相 [首相官邸] FAX:03-3581-3883
[国会事務所] FAX:03-3501-7528
首相官邸「ご意見募集」
<http://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken.html>

議会日程

- 1/8(木) 厚生文教委員会 *通常は10:00開会
- 14(水) 建設環境委員会
- 13:30~ 駅周辺整備調査特別委員会
- 15(木) 13:30~ 総務企画委員会
- 16(金) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 23(金) 行財政改革調査特別委員会
- 28(水) 14:00~ 議会運営委員会
- 2/2(月) 2009年第1回定例議会開会

市議選が3/22告示のため、1か月早い開会です

2009年1月5日

小金井市長 稲葉孝彦 様

イスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザへの攻撃の即時停止を
求める緊急声明を發表していただくことを求める申し入れ書

小金井市議会「みどりの風」
市議会議員 青木ひかる / 漢人明子
小山美香 / 野見山修吉 / 渡辺大三

昨年12月27日の空爆で始まったイスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザへの攻撃は、3日夜(日本時間4日未明) ついに地上侵攻に至り、すでに450人を
超える死者を出しているにもかかわらず、さらに深刻な事態を迎えようとしています。

空爆に先立つイスラエル軍の完全封鎖により、ガザ地区では薬品、燃料、食料などが
欠乏しているため、負傷者の搬送も治療も十分に行うことができない状況が伝えら
れています。また、ユニセフは、ガザ地区の人口の半分以上が子どもであり、犠牲者
に子どもたちが含まれていることも指摘しています。

イスラエルはハマスによるロケット弾攻撃への報復としていますが、攻撃の規模、
民間人の犠牲者など国際人道法への重大な違反であることは明白です。国連事務総長
も「深刻な懸念」を表明する声明を發表し、即時停戦を求めています。

小金井市では、昨年夏「中東和平プロジェクト in 小金井」を主催し、パレスチナ、
イスラエル両国の高校生を招きました。この取り組みは国連本部での麻生首相の演説
でも引用されるなど自治体平和事業として大きく注目されています。

また、現在、小金井市議会では子ども条例の審査中です。提案された市長も議会も
子どもたちの生きる権利を守りたいという思いは共通するものであり、ガザの子も
たちの状況に心を痛めていることも同じだと思えます。

その小金井市長がこのような事態において声をあげることには、大きな意味と効果
があり、同時にその責任もあるものと考えます。

稲葉市長においては、一刻も早く、即時停戦と和平を求める声明を發表し、日本政
府、国連、イスラエル政府、そして小金井を訪れた両国の子どもたちに対してそのメ
ッセージを届けていただくことを強く要請いたします。

みどりの風の
みなさんに呼び
かけて市長に申
し入れました。市
長の迅速な対応
もあり、4市長の
共同声明が実現
しました。



1/7 朝日新聞

【参考】ガザの状況についてのユニセフの声明

(UNICEF statement on situation in Gaza)
http://www.unicef.org/media/media_46970.html
(29/12/2008 New York)

ユニセフは、ガザの子ども達を襲った現在の暴力の衝撃を深く憂慮し
ています。ユニセフは、子ども達が保護され、彼らが必要不可欠な人道
物資と支援を受けることを保障するため、紛争に関わるすべての政治組
織に、国際法の義務により暴力の行使をこらえるよう訴えます。

ガザの人口の半分以上は子どもです。そして、武力紛争で最も傷つき
易いのも子どもです。国連人道問題調整部(ОСНА)は、最近の空爆
で殺されたり負傷したりした犠牲者の中に子ども達が含まれているこ
とを指摘しています。

食糧、医薬品、及び医療設備を含む人道支援のガザへの持込を許可し、
緊急に必要なとしている子ども達と女性達に届けることが急務です。

(2008.12.31 仮訳)

小金井など4市長
「ガザ即時停戦を」

中東和平求める声明

稲葉孝彦小金井市長は6
日、徳島市、京都府綾部市、
亀岡市の3市の市長と連名
で、中東和平の実現を求める
声明を、駐日イスラエル大使
と駐日パレスチナ代表に送付
した。
パレスチナ自治区ガザでは
昨年暮れからイスラエル軍に

よる攻撃が始まり、イスラム
原理主義組織ハマスが応戦。
市民を含む多くが死亡してい
ると伝えられる。声明はこう
した現状に対し、即時停戦を
求めた。
声明を出した4市は、これ
までの紛争で家族を失ったイ
スラエルとパレスチナ双方の
若者を日本に招く中東和平プ
ロジェクトを開催した自治
体。小金井市は昨年夏開催
し、15〜17歳の高校生男女9
人が訪れた。